【資料1】

令和3年度 第1回産業振興推進会議

佐倉市のコロナ対策支援について

佐倉市 産業振興課・農政課 令和4年3月

事業者支援施策一覧(農政課 · R 2 年度)

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、コロナ禍による農業 生産への影響を軽減するため、農業者に対する支援を実施した。

R2 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
				①佐倉7	市生産体制	強化事業					→		
					_	>							
					②佐	倉市花いっ	ぱい感謝	・応援事業					

農業者支援施策① 佐倉市生産体制強化事業

新型コロナウイルス感染症拡大により、売上額減少等の影響を受けている販売農家の支援を目的として、既存事業である佐倉市生産体制強化事業を拡充し補助事業を実施しました。

支援期間	令和2年8月3日~令和3年3年31日			
支援対象	市内在住販売農家			
執行状況	予算額 72,000千円 決算額 66,099千円			
対象者数	218件			
内訳	①生産施設・機械 45,850,000円 100件(補助率 44.15%、上限883,000円) ②資器材・種苗 18,956,000円 206件(補助率 50%、上限100,000円) ③追給分(既存補助率1/3から1/2(44.15%)への差分)1,293,000円 14件			
事業成果	ビニールハウスや管理機といった園芸用生産設備、及び、田植機や乾燥機、色選機といった水田用生産機械のそれぞれ導入に対し、助成することにより、生産の効率化や省力化への投資を促進し、コロナ禍における持続可能な経営基盤の育成につなげるけることができました。また、水田、園芸、畜産の各農家の肥料、種苗、マルチ等の資器材の購入に対し、助成することにより、次期作への取組を後押し、コロナ禍の影響による生産量減少の動きを抑制することができました。			

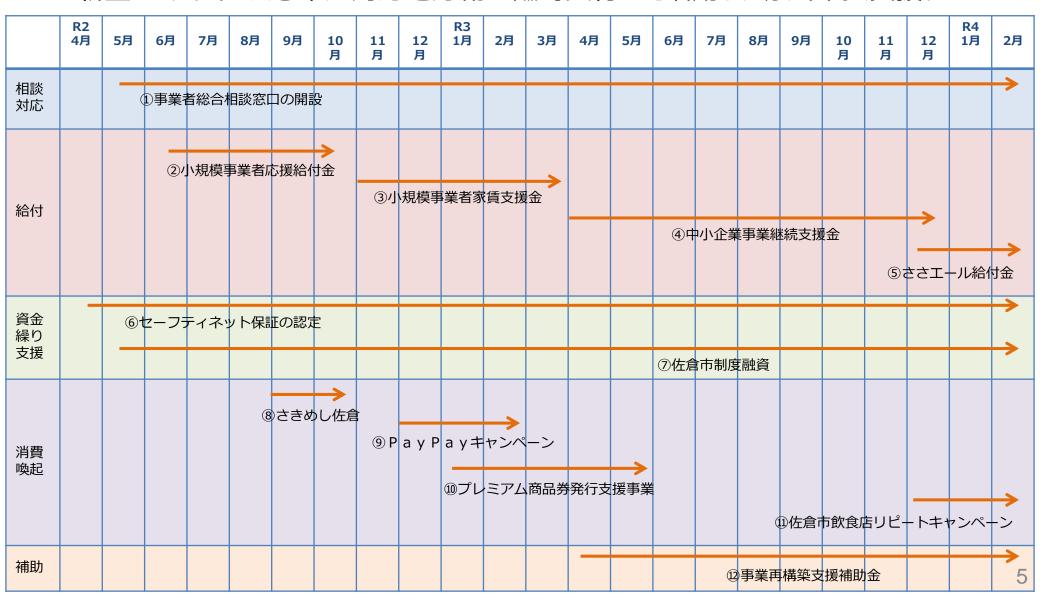
農業者支援施策② 佐倉市花いっぱい感謝・応援事業

市内花農家の経営継続、市内産花の需要喚起を図るため、市内産の花を購入し、学校や公民館、病院、福祉施設などに配布することで、医療従事者への感謝を示すことができました。

配布期間	令和3年9月28日~令和3年10月23日
支援対象	市内在住販売農家佐倉市花き園芸組合に加入する花生産農家(市内446施設に配布)
執行状況	予算額 3,492,000円(公園緑地課予算) 決算額 3,329,480円
対象者数	5件(佐倉市花き園芸組合)
内訳	①委託料 3,287,020円 配布用花束 6,700円×446件×1.1 ② 案内用チラシ印刷代 42,460円
事業成果	花束の発注によりコロナ禍による需要減少による市場価格下落の影響がある花生産農家に対する支援を実施することができました。また、花束の配布により、医療従事者への感謝の意を示すと同時に、案内用チラシの配布により市内の花生産農家を周知することができました。

事業者支援施策一覧(産業振興課・R2年度~)

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、切れ目なく支援。



事業者支援施策① 事業者総合相談窓口

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受けている事業者を対象に、各種支援策等に関する相談を受け付ける窓口を設置しました。

利用期間	令和2年5月11日~継続中
執行状況	予算額 2,592千円 決算額 1,956,985円
相談件数	R 2 年度 3,239件 (うち窓口相談 1,664件、電話相談 1,575件)
内訳	事業者総合相談窓口支援業務委託 1,956,985円
事業成果	コロナ関連の支援制度や、融資やセーフティネットに関する相談など、事業者から の相談に広く対応し、事業者の事業継続を支援しました。

事業者支援施策① 事業者総合相談窓口



市役所1号館2階に特別相談窓口を設置。

(現在は5階産業振興課で対応)

各種給付金・補助金制度や、セーフティネット保証、 時短要請に関する問い合わせ等、コロナに関連する 様々な相談について対応を行いました。



事業者支援施策② 小規模事業者応援給付金

売り上げが減少している市内小規模事業者に10万円を給付しました。

申請期間	令和2年6月12日~9月15日			
支援対象	コロナの影響を受け、令和2年1月から7月のうち任意のひと月の売上が前年同月比 で20%以上減少している市内小規模事業者 (令和2年7月21日に、売上50%減 → 20%減 に要件緩和)			
執行状況	予算額 272,027千円 決算額 203,857,034円(執行率74.9%)			
内訳	① 給付金 200,500,000円 ②臨時職員報酬 282,240円 ③ 臨時職員旅費 23,200円 ④郵送料 364,776円 ⑤ 事務用消耗品等 12,083円 ⑥印刷製本費 717,750円 ⑦ 窓口等委託料 1,956,985円			
対象者数	2,005件			
事業成果	コロナの影響を受けている2,005件の小規模事業者に対して、計200,500,000円を 支給し、事業継続のための下支えをしました。			

事業者支援施策③ 小規模事業者家賃支援金

売り上げが減少している市内小規模事業者に対し、賃借している土地・建物の家賃3か月分の2分の1、上限10万円を交付しました。

申請期間	令和2年10月1日~1月29日				
支援対象	コロナの影響を受け、令和2年1月から12月のうち任意のひと月の売上が前年同月比 20%以上減少している市内小規模事業者で、賃借している土地・建物がある事業者				
執行状況	予算額 90,196千円 決算額 54,547,390円(執行率60.5%)				
内訳	①給付金 54,229,529円 ②郵送料 172,191円 ③印刷製本費 29,122円 ④事務用消耗品等 116,548円				
対象者数	625件(86,767円)				
事業成果	コロナの影響を受けている625件の小規模事業者に対して、計54,229,529円を支給し、土地・建物に係る賃料の負担を軽減しました。				

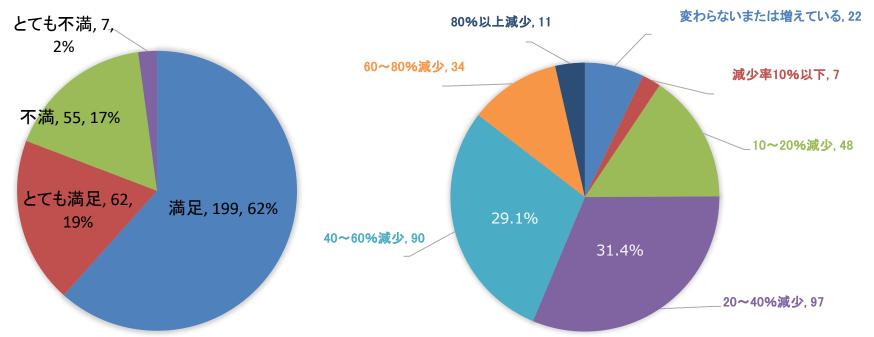
事業者支援施策②・③ 応援給付金・家賃支援金受給者アンケート

給付金・支援金について、「とても満足or満足」と回答した割合が80.8%となり、

また、売上高の比較においては、全体的に減少傾向にある中で、対前年比で「20~40%減少」、「40~60%減少」と回答した事業者が全体の60%を占める結果となった。

給付金・支援金事業の満足度

令和元年と2年での売上高年間比較



事業者支援施策④ 中小企業事業継続支援金

売り上げが減少している市内中小企業者等に対し、「小規模事業者応援給付金」 の上乗せとして5万円、合計15万円を交付しました。

申請期間	令和3年4月12日~10月29日					
支援対象	コロナの影響を受け、令和3年1月から9月のうち任意のひと月の売上が前年または前々年同月比で20%以上減少している市内中小企業者等 ※令和2年度に小規模事業者応援給付金を受給済みの事業者については5万円、未給付の事業者には15万円を給付しました(どちらで給付を受けた場合も上限は15万円)					
執行状況	予算額 362,851千円					
対象者数	1,955件(5万円×1,250社、15万円×705社)					
内訳	① 給付金 168,250,000円 ②臨時職員報酬 1,317,120円 ③ 臨時職員旅費 61,102円 ④郵送料 488,461円 ⑤ 印刷製本費 49,940円 ⑥事務用消耗品等 72,134円(2/18時点)					
事業成果	・コロナの影響を受けている1955件の中小企業者等に対して、計168,250,000円を支給し、事業継続のための下支えをしました。					

事業者支援施策⑤ ささエール給付金

千葉県の実施した「千葉県中小企業等事業継続支援金」を受給した市内事業者に対し、市独自に10万円の上乗せ給付を行った。

申請期間	令和3年12月15日~令和4年2月28日					
支援対象	「千葉県中小企業等事業継続支援金」を受給した市内事業者					
執行状況	予算額 134,786千円					

事業者支援施策⑥ セーフティネット保証の認定

信用保証制度のひとつであるセーフティネット保証制度について、新型コロナウイルス感染症の影響により拡充され、認定事務を迅速に行いました。

概要	信用保証制度とは、民間金融機関から融資を受ける際、信用保証協会が融資を保証することにより、中小企業者の資金調達を行いやすくする制度です。 セーフティネット保証制度は、経営の安定に支障が生じている中小企業者に、平時の保証枠とは別の保証枠を設けることにより資金繰りを支援する制度で、新型コロナウイルス感染症の影響により制度が拡充されました。							
指定期間 ※申請受付 できる期間	5号(業	4号(突発的災害) 令和2年2月18日~令和4年6月1日 5号(業況の悪化している業種) 随時(指定業種である必要あり) 危機関連(災害等による信用収縮) 令和2年2月1日~令和3年12月31日						
						1		
		令和元年度	一令和2年度	令和3年度	計			
	4号	26	726	79	831			
認定状況	5号	6	139	7	152			
	危機	6	283	16	305			
	累計	38	1,148	102	1,288	※今和2年度け2/20時 占		
						※令和3年度は2/28時点		
事業成果	迅速な認定手続きを行ったことにより、市内中小企業者の円滑な資金調達に貢献しました。							

事業者支援施策⑦ 市融資制度(借入利息の補給拡充)

コロナに係るセーフティネット保証4号認定先の新規融資(運転資金)に対して、利子補給率を1/2から100/100(令和3年10月11日以前は99/100)に引き上げる対応をしました。

受付期間	令和2年5月11日~令和4年3月1日			
支援対象	市内中小企業のうち、セーフティネット保証4号認定先の新規融資(運転資金) を借り入れた者			
執行状況	①予算額(通常の利子補給含む)令和2年度 9,000千円、令和3年度 9,000千円、②決算額(拡充対象者分、令和3年度は見込み)令和2年度 515,979円、令和3年度 2,288,742円			
対象件数	21件			
事業成果	コロナの影響を受けている事業者の金利負担を軽減し、借入を促進することで、 事業継続を支援しました。			

事業者支援施策圏 さきめし佐倉

「さきめし佐倉」は、コロナの影響で大きな打撃を受けている飲食店のチケット(食券)を事前に購入して、コロナが収束したあとで食べに行く取り組みで、市内40店舗が参加しました。併せて、市ではチケットの25%割引キャンペーンを実施しました。また、同じ仕組みを使って飲食店等への寄付を募り、参加店舗に均等分配しました。

実施期間	令和2年9月1日~10月19日(予算消化により終了)					
支援対象	市内飲食店等					
執行状況	予算額 5,950千円 決算額 5,883,655円(執行率98.9%)					
参加店舗数	40店舗					
内訳	業務委託料 5,883,655円					
事業成果	25%割引キャンペーンが好評で、1千万円を超える売り上げがあり、事業者の収入増に寄与しました。また、予算に達したため当初の予定より早く事業終了となりました。 チケット売り上げ 10,572,000円(うちプレミアム分 2,643,000円) 寄付金額 187,000円(参加店舗に均等分配)					

15

事業者支援施策圏 さきめし佐倉



さきめしからのご提案



お店とメニューを選び自分宛てに「ごち」を 入れます。(6ヶ月間有効) 6ヶ月以内に来店し、ごちめしアプリを使って、入れた「ごち」をお楽しみ ください。



事業者支援施策⑨ PayPayキャンペーン

PayPay株式会社と連携し、PayPay決済で買い物をすると20%のPayPayボーナスが戻ってくるキャンペーンを実施しました。

実施期間	令和2年11月1日~1月31日				
支援対象	キャッシュレス決済(PayPay)導入店舗 ※大型店・チェーン店・スーパーマーケット等は対象外				
執行状況	予算額 101,100千円 、決算額 27,874,353円(執行率27.6%)				
内訳	①業務委託料 26,824,568円(キャッシュレス事業者へのポイント還元分) ②アンケート調査に係る郵送費 51,100円 ③事業周知チラシ、ステッカー、ポスター等の作成・郵送 998,685円				
参加店舗数	555店舗				
事業成果	本キャンペーンにより、市内中小店舗において1億3千万円以上の消費喚起につながりました。また、店舗や市民のキャッシュレス決済が増加し、非接触決済による感染症拡大防止が図られ、新しい生活様式の推進に寄与しました。ポイント還元額 26,824,568円 、効果額(売上額) 約1億3400万円キャンペーンによるPayPay店舗増加数 201店舗キャンペーン満足度(参加店舗アンケート) 満足77% キャッシュレス講座開催 8回 141名参加				

事業者支援施策⑨ PayPayキャンペーン





事業者支援施策⑩ プレミアム商品券発行支援

市内商業者に対する支援及び地域の消費喚起等を目的として、佐倉商工会議所が「プレミアム付商品券発行事業」を実施。13,000円分の商品券を10,000円で30,000セット販売(プレミアム率30%)。市は、プレミアム分9000万円を支援。

実施期間	令和3年1月12日(商品券販売開始)~令和3年5月31日(商品券利用期限)
執行状況	予算額 90,000千円
内訳	交付金 40,797,923円(令和2年度) 48,731,538円(令和3年度)【速報値】 合計 89,529,461円【速報値】
参加店舗数	473店舗(大型店24店、中小店449店)
事業成果	30,000セット発行した商品券のほぼすべてが使用され、市内で387,961,000円の経済効果があった。そのうち半分以上は中小店舗で使用され、消費が喚起された。商工会議所商業部会及び商店会連合会からは「肌感覚であるが、事業所の買物単価が上がったという実感があった。」「コロナ禍で売上が落ち込むなか、プレミアム商品券事業を実施して良かった」等の意見があった。商品券発行額 :390,000千円令和2年度換金額 :176,791千円 、令和3年度換金額 211,170千円全期間換金総額 :387,961千円(使用率約99.5%)っち中小店舗換金額:195,043千円(使用額のうち50.3%)

事業者支援施策⑩ プレミアム商品券発行支援





事業者支援施策⑪ 佐倉市飲食店リピートキャンペーン

コロナ禍により打撃を受けている市内飲食店を支援するため、割引券として使用できるスクラッチカードを配布するキャンペーンを実施。1,000円以上の食事で1枚もらえ、1等5,000円から4等200円のいずれかが必ず当たり、リピート客の誘引を図る。

実施期間	(スクラッチカード配布開始) 令和3年12月17日 (利用期間) 令和3年12月17日~令和4年2月28日
支援対象	市内で飲食店を営む事業者(大手チェーン店を除く)
参加店舗数	140店舗
執行状況	予算額 19,146千円
事業成果	令和4年3月に取りまとめ予定

事業者支援施策⑪ 佐倉市飲食店リピートキャンペーン



1,000円以上の飲食をすると、1回の会計につき1枚スクラッチカードがもらえるキャンペーンを開催。

カードを削ると、1等5,000円から、4等200円まで、ハズレなし。

カードは割引券として、同じ店舗で次回来店時に割引券として使えます。



事業者支援施策⑫ 佐倉市事業再構築支援補助金

市内中小企業等が、コロナ対応として事業の再構築を図り、専門家を活用する際の補助金制度(最大15万円上限)を創設。

実施期間	令和3年4月28日~令和4年2月28日
支援対象	市内に事業所を有する中小企業者等
対象経費	①事業再構築等に向けた事業計画の策定のための相談料・コンサルティング経費等 ②各種補助金等・給付金等の申請にあたって専門家の支援などを受ける際の費用
補助上限	①10万円(補助率1/2)、② 5万円(補助率1/2)
執行状況	予算額 12,553千円
内訳	補助金 12,500千円 、 郵送料 53千円
交付決定 事業者数	36者
事業成果	市内の36者の事業者が専門家を活用して、事業計画策定や経営相談を実施。 併せて9者が専門家の支援を受けながら「事業再構築補助金」「小規模事業者持続 化補助金」といった国・県の補助金申請を行いました。

【参考】千葉県の主なコロナ対策支援

千葉県事業再建支援金		
概要	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、売上が大きく減少した中小企業が行う、 感染症予防対策等を支援するため、支援金を給付します。	
支援対象	売上高が前年同月比50%以上減少しており、千葉県内に主たる事業者を有する中小 企業者等(休業要請対象業種の場合、要請に応じていることが必要)	
支援内容	複数の事業所を賃借している場合:最大40万円 1事業所を賃借している場合:最大30万円 賃借している事業所がない場合:最大20万円	

千葉県中小企業等事業継続支援金		
概要	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、売上が大きく減少した中小企業が行う、 感染症予防対策等を支援するため、支援金を給付します。	
支援対象	売上高が前年同月比30%以上減少しており、千葉県内に主たる事業者を有する中小 企業者等で、「千葉県感染拡大防止対策協力金」の支給対象となっていないこと。	
支援内容	中小企業等 : 20万円 + 10万円(追加支給分) = 30万円 個人事業者等: 10万円 + 5万円(追加支給分) = 15万円	

【参考】国の主なコロナ対策支援

持続化給付金

支援内容

感染症拡大により、特に大きな影響を受ける事業者に対して、事業の継続を下支え 概要 し、再起の糧としていただくため、事業全般に広く使える給付金を支給します。

売上高が前年同月比50%以上減少している事業者等 支援対象

中小法人等 : 200万円 支援内容 個人事業者等 : 100万円

小規模事業者持続化補助金(コロナ特別対応型)

新型コロナウイルス感染症の影響を乗り越えるために、具体的な対策に取り組む小 概要

規模事業者等が、地域の商工団体の助言等を受けて経営計画を作成し、地道な販路

開拓等に取り組む費用を補助します。

支援対象 持続的な経営計画を策定している小規模事業者

サプライチェーンの毀損への対応:100万円(2/3)

非対面型ビジネスモデルへの転換:100万円(3/4)

テレワーク環境の整備 : 100万円(3/4)

感染拡大等の取組 :50万円または100万円